



3月31日、市役所でこいのバス新型車両の発表会が行われ、ロゴマークが描かれたオレンジ色のバスが、拍手に送られて出発しました。【関連記事 16ページ】



(左)今にもほころびそうな桜のつぼみの下で、多くの人がまつりを楽しんだ。

4 1

大竹に 春を告げるまつり

亀居公園

市民の手でつくるイベント「亀居城まつり」が行われ、春の亀居公園は多くの人で賑わった。今年は寒い日が続き、4月に入ったばかりの公園の桜は、残念ながらもまだつぼみ。それでも太鼓や舞踊、ダンスなど、多くの団体がステージに出演して観客を楽しませていた。会場は盛り上がり、1日中熱気に包まれていた。



(右)華麗なダンスを披露した大竹ジャズダンス同好会。
(上)公園に鼓動を響かせる、和太鼓小方中学校。



三倉岳のふもとで 音楽と出会う

三倉岳県立自然公園

春の陽気が心地よい三倉岳のふもとで、今年も三倉岳人力フェスティバル「マチュピチュ・エン・ハポン」が開催された。当日は多くの出店があり、また、県内外から15もの音楽グループがステージに出演し、三倉岳前に美しい音色を響かせた。広島市から来ていた金村錦慧さん(83歳)は、「初めて来たが、珍しい音楽ばかりで、とても楽しかった」と話していた。

熱唱するフォークシンガーの毛利次郎さん。



4 15



(上)アルコイリスの軽快なリズムと歌に、会場は一体となって盛り上がった。
(左)三倉岳の前に音楽を奏でるロス・アンデス。



CONTENTS

特集

04 市民活DO! 支援事業

08 平成24年度当初予算成立

02 カメラスケッチ

- 12 児童福祉週間
- 13 人間ドック・脳ドック
- 14 外国人登録制度が変わります
- 15 民生委員・児童委員の活動にご協力を
- 16 みんなで考えよう公共交通
- 18 勤労青少年ホーム
- 19 5月の講座勤労青少年ホーム
／5月の生涯学習講座
- 20 第五次大竹市総合計画
／おおたけ再発見
- 21 消費者シリーズ・年金のはなし・
すぐできる介護予防
- 22 としょかんだより
- 23 情報ステーション
つどいの広場／あいいく館
／子育て／健康／福祉
／スポーツ／催し／相談
／募集／お知らせアラカルト
- 30 先取り情報ステーション
- 31 トピック／広告
- 32 はじめまして
／童謡みんなでうたいましょう

今月の表紙

新・こいこいバス



表紙の写真は、4月1日から大竹のまちを走っている新型のこいこいバスです。このバスは、乗り降りのときには車高が下がる低床型で、降車ボタンや両替機も付いた、とても快適なバスです。3月31日に発表会が行われた市役所にはたくさんの方が訪れ、試乗会や、高齢者・妊婦体験、クイズなどが行われました。通勤・通学・レジャーなど、これからいろいろと利用してくださいね。

がんばる団体を応援 市民活DO! 支援事業

問い合わせ 地域振興課 ☎2132

大竹市をよりよく、住みやすいまちにしようとして、子育て支援やまちづくりなど、自主的に社会貢献活動をしている市民活動団体がたくさんあります。今回は、市民活動支援事業の助成を受けた団体を紹介します。

これまでに支援した市民活動



えほんの国

絵本のおもしろさを知り、本を手取る習慣を身につけてもらうため、小方小学校で定期的にお話し会を開催しています。また、なかはま保育所での絵本の読み聞かせや、毎年12月には市立図書館でクリスマス会での話し会を開催しています。

成果

メンバーで、毎週火曜日にブラックシアターや影絵などを制作しています。制作するときには、1つ1つのお話を深く掘り下げ、子どもたち自身の心が動く作品づくりを心がけています。そして、作品と出会う話し会を通して、子どもたちの知識と想像力、夢見る心や好奇心を育てるお手伝いをしています。



親と子の本の広場あいく館

南栄3丁目の旧愛育園（幼稚園）で、毎週土曜日に開館しています。2,500冊以上の絵本やおもちゃなどが常設されています。絵本の読み語りだけでなく、貸し出しや工作などを行っています。また、親子で楽しめる行事の開催や、子育て情報の提供などの子育て支援活動を行っています。

成果

年間延べ約1,000人の親子が訪れ、親子のふれあいとお母さん方の情報交換の場となっています。小学校低学年や中学年の児童も訪れて、絵本やおもちゃで遊ぶなど、楽しい遊びの場にもなっています。

※ 毎月の行事は、広報おたけでお知らせしています。（今回はP.23）



心肺蘇生を広める会@大竹

尊い命を救うことができる市民を増やすため、市民を対象とした無料救急救命講習会（心肺蘇生法および自動体外式除細動器（AED）の使用方法など）や、市民インストラクターの養成講座を開催しています。

成果

多くの市民が来場する市内のイベント会場で、救命方法の知識を習得するための講習会を、平成20年4月以来47回開催し、1,772人が受講しています。



松ヶ原町振興協議会

休耕田を借りて松ヶ原こども館の子どもたちに田植えや稲刈りを体験させたり、地元農産物を直販する「わくわくファーム松ヶ原」を開所して、地元農家に対する農業へのやりがいを高めたりと、地域の活性化を図っています。

成果

松ヶ原こども館と連携した農業体験により、参加した親子と地域との交流が図られています。また、わくわくファームの運営により、高齢化した地元生産者の生きがい対策に加え、市域内外の人々との交流の場となっています。

これまでに支援した市民活動



おはなしサークルにじいろのたね

子どもへの絵本の読み聞かせを行うため、市立図書館などで乳幼児と保護者を対象にしたお話し会や、保育所、小学校でのお話し会を毎月開催しています。また、市民に読み聞かせの活動に関心を持ってもらうため、講習会の開催や、市が行う4カ月乳児健診で絵本の効用などを話す「えほんでハートフル」に協力しています。

成果

毎回多くの親子が参加し、絵本の読み聞かせの後も、歌遊びなどで楽しいひとときを過ごします。どのお母さんも来た時よりも表情がやさしくなり、大切な時間になっています。



一丁目フラワー通りグループ

玖波駅前を季節の花で飾ることを目的に、駅からコミュニティサロン玖波、恵川までを結ぶ市道玖波33号線の道路沿いに、地区の住民や玖波小学校の児童たちが花を植えています。

成果

この道は、通勤・通学者や病院見舞客など、多くの人が行き交っており、通行者の心を癒すとともに、地域のコミュニティの増進につながっています。



安芸大瀧太鼓むすび衆

伝統ある大竹祭に新たな魅力を加え、大竹の町を元気にするため、和太鼓と篠笛の演奏メンバーを結成しました。祭り行列の一役を担っています。また、大竹駅前商店街の土曜夜市にも参加し、練習の成果を発表しています。

成果

本番を重ねるごとにメンバーの自信も高まり、郷土の祭りをさらに盛り上げたいとの意気込みも強まっています。メンバーには小学生など少年もおり、ふるさと大竹を愛する心を育てていきたいと思っています。



三ツ石を明るく住みよくする会

人口が減少している三ツ石地区をもっと明るく住みやすい町にするため、地域住民に呼びかけて、三ツ石中央公園に季節の花を植えています。また、川でホタルが観察できることを目指して、毎年幼虫を放流して育てています。

成果

地区住民がスポーツやゲートボールなどを行っている中央公園がきれいになり、住民の憩いの場所となっています。また、住民同士が花植えの作業をすることで、地域のコミュニティも図られています。



NPO法人 えこらいふ大竹

市のゴミ減量化・ゴミ処理費の削減に取り組むことを目的に、家庭の生ゴミの減量方法の講座の開催や、「ダンボールコンポスト」による家庭の生ゴミ堆肥化の普及活動を行っています。

成果

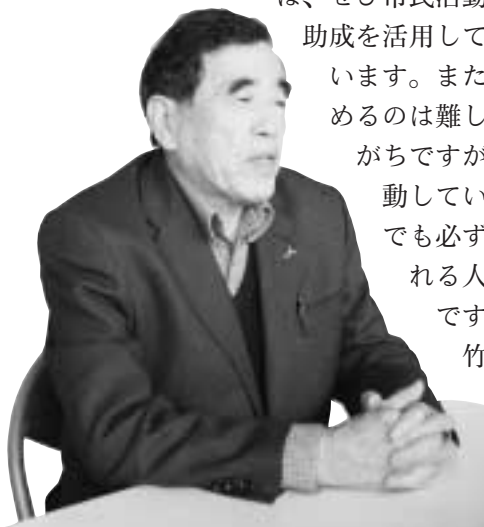
公民館などで講座を受講した人は、ゴミ問題への関心を深め、ダンボールコンポストを実践する人が増えています。また、小学校の環境教育として4年生を対象に出前講座を行っており、児童が家庭から持ち寄った生ゴミで作った堆肥を使い、学校農園で野菜を育てています。育てた野菜は、給食の食材として使用しています。

一緒に大竹のまちを作っていきましょう

以前は他の活動をしていたのですが、ある時ごみ問題を考えるグループの存在を知り、一緒に「大竹ごみ減量グループ」を発足させました。それからは、ダンボールコンポストを利用して生ごみから堆肥を作り、ごみを減らすことを目的とした団体として活動してきました。そして昨年4月には、市内3つ目のNPO法人として、認可を受けることができました。

平成20年度に市民活動支援事業の助成を受け、小方小学校の畑を借りて、作った堆肥で農作業ができる環境を整えました。現在は市内3つの小学校の総合学習で堆肥から野菜作りまでを指導し、収穫した野菜を給食に取り入れてもらっています。

これからいろんな活動を始めようと考えている方は、ぜひ市民活動支援事業の助成を活用してほしいと思います。また、仲間を集めるのは難しいと思われがちですが、地道に活動していれば、少数でも必ず参加してくれる人がいるものです。一緒に大竹のまちを作っていくましよう。



中川 雅夫さん
(NPO法人 えこらいふ大竹代表)

募集

平成24年度 市民活動DO! 支援事業

問い合わせ 地域振興課 ☎2132

紹介した市民活動団体からは、この助成金を使って「団体としての活動に踏み切ることができた」、「活動内容を充実させることができた」という声を聞いています。これから市民活動をしたいと考えている方は、ぜひ相談してください。

今年度も市民活動団体が地域の課題を解決するために提案・実施する事業を募集し、助成金を交付します。

対象団体 市内の5人以上で活動する非営利活動団体で、代表者と会則などを定めている団体。

対象事業 自主的・主体的に実施する市民対象の非営利事業で、平成25年3月までに実施できるもの。

申し込み 申請書に事業計画書など必要書類を添付して、5月28日(月)までに地域振興課へ。申請書などの様式は、市ホームページからダウンロードするか、地域振興課に備え付けのものを使用してください。希望により郵送もします。

選考方法

選考は、提出書類による審査です。応募状況により第2次審査を実施します。第2次審査実施の場合は、別途申請団体にお知らせします。

助成金の交付条件

助成金の種類	スタート支援助成金	ステップアップ支援助成金
活動歴の別	4月1日現在における活動歴が3年未満の団体	4月1日現在における活動歴が3年以上の団体
対象事業	従来事業（団体本来の事業）	新規事業のみ（ただし従来事業であっても新しい課題を掲げて取り組むのは可）
助成内容	活動歴が3年に達する年度までを限度に最大3回まで交付可	1事業につき1回交付
上限額	5万円/1回	10万円
備考	ほかの助成金と重複して受けることはできません。	

「笑顔・元気 かがやく大竹」に向かって

平成24年度当初予算成立

問い合わせ 企画財政課 ☎2121

一般会計・特別会計の当初予算の状況

人づくりの土台となる小方小学校・小方中学校移転改築事業などの教育費が増加したものの、検診医療機器整備補助金の減による衛生費の減少により一般会計の歳出は、前年度と比べ0・1%減となっています。

歳入では、学校施設整備の増に伴う国庫支出金が増えているものの、法人市民税や固定資産税の減収により市税は前年度比7・0%減となっています。7つの特別会計の合計は、73億3、272万円で前年度と比較して0・9%減となっています。

一般会計・特別会計

名称	予算総額	前年度	対前年度比
一般会計	144億19万円	144億1,700万円	▲0.1%
特別会計計	73億3,272万円	74億239万円	▲0.9%
国民健康保険	34億5,374万円	36億6,514万円	▲5.8%
漁業集落排水	2,907万円	2,833万円	2.6%
農業集落排水	4,217万円	4,228万円	▲0.3%
港湾及び漁港施設管理受託	5,577万円	6,009万円	▲7.2%
土地造成	9億2,469万円	9億8,373万円	▲6.0%
介護保険	24億3,127万円	22億6,344万円	7.4%
後期高齢者医療	3億9,601万円	3億5,938万円	10.2%
合計	217億3,291万円	218億1,939万円	▲0.4%

企業会計

名称	区分	予算額	前年度	対前年度比	
水道事業会計	収益的	収入	5億1,945万円	5億2,656万円	▲1.4%
		支出	5億1,337万円	4億9,551万円	3.6%
	資本的	収入	7,159万円	6,073万円	17.9%
		支出	1億8,630万円	1億6,633万円	12.0%
工業用水道事業会計	収益的	収入	5億7,763万円	5億8,043万円	▲0.5%
		支出	5億2,722万円	5億4,960万円	▲4.1%
	資本的	収入	2億2,452万円	1億9,212万円	16.9%
		支出	4億6,115万円	4億2,181万円	9.3%
公共下水道事業会計	収益的	収入	7億7,768万円	8億2,271万円	▲5.5%
		支出	7億7,261万円	7億8,712万円	▲1.8%
	資本的	収入	5億9,676万円	4億9,374万円	20.9%
		支出	8億8,553万円	7億7,581万円	14.1%

住みたい、住んでよかったと
感じるまちづくり

第五次総合計画では、基本構想で「住みたい、住んでよかったと感じるまち」をまちづくりのテーマとして設定しています。10年後の大竹市が笑顔・元気 かがやく大竹になるよう、6つの基本目標を定め、市民のみなさんが考える「よいまち」の実現に向けた施策を展開していきます。

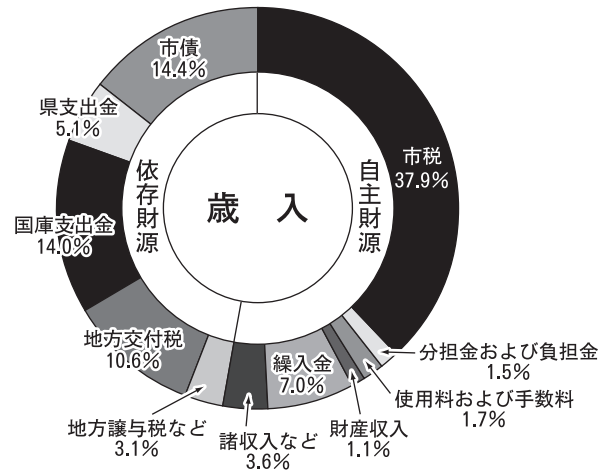
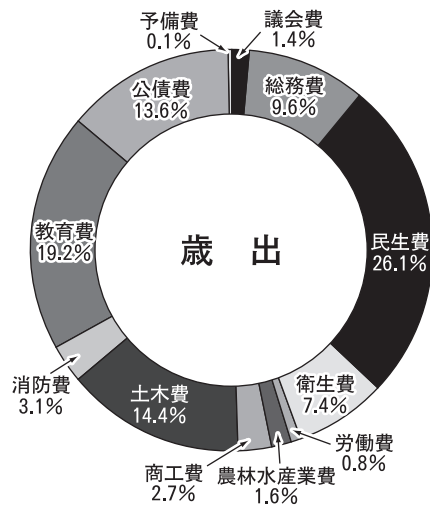
6つの基本目標

- 大竹を愛する人づくり
- 生活基盤が整ったまち
- 安全なまち
- 安心できるまち
- 心にゆとりを感じるまち
- 行政・社会の仕組みづくり

平成24年度から平成26年度の3年間は、基本構想にかかげる将来像「笑顔・元気 かがやく大竹」を実現するため、各施策をどのように実施していくかを明らかにした総合計画実施計画に沿った事業を展開していきます。

平成24年度当初予算は、昨年度に引き続き、人づくりの土台となる小方小学校・小方中学校移転改築事業を計上するなど、長年の課題を完成させる「節目の予算」となっています。大竹の将来像「笑顔・元気 かがやく大竹」に向かって、今年度も引き続き、すべての施策の前提となる健全な行政運営を推進します。また、駐留軍等再編交付金をはじめとする財源を有効に活用することで、将来的に安定してまちづくりを行える財政の枠組みを保つよう努めながら施策を実行していきます。

一般会計 144億19万円



歳出

項目	内容	平成24年度 ()は前年度	前年度比 (%)
歳出		144億 19万円 (144億1,700万円)	▲0.1
議会費	議会の活動にかかる経費	2億239万円 (2億2,364万円)	▲9.5
総務費	市の全般的な管理事務経費、支所、選挙などの経費	13億7,871万円 (13億9,203万円)	▲1.0
民生費	生活保護や児童・高齢者などの経費	37億5,425万円 (37億7,658万円)	▲0.6
衛生費	衛生的な生活環境を守るための経費	10億7,109万円 (12億4,062万円)	▲13.7
労働費	労働者の生活安定や福利増進事業などを行うための経費	1億2,005万円 (1億6,605万円)	▲27.7
農林水産業費	農林業や水産業の振興などの経費	2億3,199万円 (1億6,995万円)	36.5
商工費	商工業の振興や観光宣伝などの経費	3億8,531万円 (5億1,717万円)	▲25.5
土木費	道路、河川、港湾、市営住宅、公園などの経費	20億7,793万円 (22億7,812万円)	▲8.8
消防費	消防・救急業務や災害対策の経費	4億3,955万円 (4億638万円)	8.2
教育費	小・中学校の運営や社会教育などの経費	27億6,105万円 (22億9,432万円)	20.3
災害復旧費	災害復旧工事などの経費	— (—)	0.0
公債費	過去の借入金の返済金	19億5,787万円 (19億3,214万円)	1.3
予備費	緊急時のための目的を定めていない予算	2,000万円 (2,000万円)	0.0

※ 災害復旧費は災害発生の緊急時、直ちに予算を増額して対処するため、名目的な額のみ計上しています。

歳入

項目	内容	平成24年度 ()は前年度	前年度比 (%)
歳入		144億 19万円 (144億1,700万円)	▲0.1
自主財源	市税	市民税や固定資産税など 54億4,974万円 (58億6,000万円)	▲7.0
	分担金および負担金	保育料、養護老人ホーム入所者負担金など 2億2,151万円 (2億2,130万円)	0.1
	使用料および手数料	市営住宅使用料、ごみ・し尿処理使用料、各施設の使用料など 2億5,050万円 (2億6,222万円)	▲4.5
	財産収入	土地売払収入、寄付金など 1億5,581万円 (1億9,275万円)	▲19.2
	繰入金	財政調整基金繰入金、水道会計退職手当組合負担金繰入金など 10億969万円 (10億1,122万円)	▲0.2
	諸収入など	他の収入科目に含まれない収入(貸付金元金収入など) 5億2,374万円 (5億5,963万円)	▲6.4
依存財源	地方譲与税など	国や県が徴収した税の一部を一定割合で交付されるお金 4億4,127万円 (4億6,925万円)	▲0.6
	地方交付税	市の財政力などに応じて国から交付されるお金 15億2,700万円 (10億8,200万円)	41.1
	国庫支出金	特定の目的のために国から交付されるお金 20億1,266万円 (18億5,769万円)	8.3
	県支出金	特定の目的のために県から交付されるお金 7億2,936万円 (7億5,304万円)	▲3.1
	市債	大きな事業を行うために国や金融機関から借り入れるお金 20億7,891万円 (21億4,790万円)	▲3.2

平成24年度主要事業

(新規・拡充分・その他主なもの)



1

大竹を愛する人 づくり

○奨学金貸付事業(拡充)

2、531万円

子どもたちが経済的な理由により就学機会を失うことがないように学資の貸付を行います。平成24年度から、市内に一定期間居住することを要件とした奨学金返還免除制度を新たに導入します。

○小方小学校・小方中学校移転改築事業

17億179万円

老朽化し耐震性の低い小方小学校・小方中学校を大願寺地区に移転改築し、小中一貫教育を見据えた施設一体型の学校に整備します。太陽光の活用など、環境に配慮した学校を建設します。



新校舎イメージ図

○小中一貫教育推進事業(新規)

317万円

「笑顔・元気 かがやく大竹っ子」を育成するために9年間の学びを一体のものとして捉え、発達段階を踏まえた一貫性のある継続的な教育を行い、学力の向上・中1ギャップの解消を目指します。

○小学校パソコン教室整備事業(新規)

700万円

小学校パソコン教室の機器を更新します。2人につき1台だったパソコンを1人1台使用できるよう台数を整備し、より情報機器の活用を学べる教育環境を整えます。

○みどり児童クラブ建設事業(新規)

8、704万円

小方小学校の移転改築にあわせて、児童クラブも小方小学校に併設した形で建設します。1クラス40人規模への移行を視野に入れ、きめ細かな対応ができる施設を整備します。



2

生活基盤が整ったまちづくり

○地域公共交通整備事業(拡充)

4、474万円

大竹市地域公共交通活性化協議会で策定した「大竹市地域公共交通総合連

携計画」に基づき、市内公共交通の利便性の向上と活性化に向け、移動環境を整備していきます。



こいこいバス

○住宅リフォーム補助事業(新規)

600万円

安心して快適に住み続けられるよう、子育て世帯、高齢者世帯、障害者世帯の住宅リフォームに要する費用の一部を助成します。

○ケーブルテレビ施設利用促進助成事業(新規)

200万円

市内における新築などにあわせて、ケーブルテレビに加入する際の初期費用に対する助成を行います。

○住宅・建築物耐震診断改修補助事業(拡充)

90万円

昭和56年5月31日以前に着工された市内の戸建住宅の耐震診断費用の2/3(上限3万円)・耐震改修費用の一部を補助します。

用語解説

【一般会計・特別会計】

地方公共団体の行政運営上基本的な分野を行う会計を「一般会計」といい、特定の収入をもって特定の事業を行う会計を「特別会計」という。

【歳入・歳出】

地方公共団体が、その仕事を行うために必要な経費を賄うものが収入で、その団体の会計年度における全ての収入を歳入といい、全ての支出を歳出という。

【自主財源・依存財源】

市が自主的に調達するお金かどうかによって歳入を区分したものの。市税や保育料、市営住宅使用料や施設の使用料などが自主財源となる。また、国・県支出金や地方交付税など、国や県から市に入ってくるお金は依存財源となる。市債も依存財源に含まれる。

【性質別歳出】

市の経費をその性質ごとに、義務的経費、投資的経費、そのほかの経費に分類したもの。義務的経費は支出が義務付けられている経費。投資的経費は道路や公共施設の建設などにかかる経費。



3 安全なまちづくり

○水防体制整備事業（拡充）

1、115万円

市内を5地区（大竹／小方・阿多田／川手／玖波／栗谷・松ヶ原）に分けて災害時の危険箇所や避難場所などを示した土砂災害・洪水ハザードマップを作成します。また、水防活動に必要な資機材等の整備を行うなど、市民の防災意識の高揚を図ります。

○画像転送システム運営事業（新規）

30万円

円滑な救急活動を行うため広島西医療センターと連携し、救急車と西医療センター間において画像転送システムを導入し、迅速的確な救命活動を行います。



4 安心できるまちづくり

○ケーブルテレビ見守りサービス事業（新規）

50万円

自宅のテレビにケーブルテレビのチューナーを設置してもらい、毎日電源を入れることで、ケーブルテレビのネットワークを通じて、離れて暮らす家族の携帯電話へ自動的にメール配信するサービスを導入します。

○予防推進事業

1億1、372万円

がん検診や予防接種事業をはじめ、

各種健康相談事業や在宅訪問歯科など、様々な疾病やけがなどへの予防の取り組みを強化します。



5 心にゆとりを感じるまちづくり

○市民文化講演会

245万円

現代社会が抱える課題に適した講師を招き、講演会を行います。今年度は、「こころの健康」をテーマとした講演会を予定しています。

○環境美化推進事業

300万円

きれいで快適なまちづくりを推進するため、地域に密着した環境美化活動に取り組んでいる公衆衛生推進協議会の活動を支援します。



6 行政・社会の仕組みづくり

○基幹システム更新事業（新規）

6、931万円

大竹市役所における基幹システムをサーバー方式からクラウド方式へ更新し、将来的な財政負担をより軽減させ、効率的なデータ管理を行います。



7 平成23年度から引き続き行う主な事業

○消防団資機材整備事業

3、040万円

東日本大震災を受け、地域における消防力を強化するため、各消防団に水防用資機材や夜間活動用資機材などを整備します。

○給食センター建設事業

9億849万円

（うち当初予算3、519万円）
中学校給食の実現と運営の合理化・効率化を目指し、給食センターを大願寺地区に建設します。この給食センターは、大規模災害時における防災機能（市内各避難所への食糧供給拠点としての役割）を持ち合わせています。

※ 事業費は全て1万円未満を四捨五入しています。

予算書を販売しています

（消費税込み1、000円）



予算書（A4版376ページ）は、市役所企画財政課、大竹・玖波・木野・栗谷支所で販売しています。市立図書館や情報公開コーナー（市役所1階）で閲覧することもできます。

【目的別歳出】
市が行う事業を目的別に分類するもので、行政上の特色などを知らることができる。

【駐留軍等再編交付金】

在日米軍の再編等により負担の増える市町村に対して交付される交付金。大竹市の場合は、平成19年度から30年度までの12年間で約40億円が交付予定。平成24年度は3億3、049万円が交付される見込み。

当初予算の概要を無料配布



配布は、各支所や総合市民会館で行っています。なお、市のホームページでも閲覧できます。

平成22年度大竹市の財務書類

平成22年度における大竹市の財務書類（貸借対照表、行政コスト計算書など）を作成しました。市のホームページからも閲覧できます。

ニコニコは「なかよくしよう」のあいずだよ 児童福祉週間

問い合わせ 福祉課 ☎2148

5月5日(土)の「こどもの日」から1週間は、子どもや家庭、子どもの健全な成長を国民全体で考える「児童福祉週間」です。
子どもたちが、家庭や地域で豊かな愛情に包まれながら、夢と希望を持って、次世代の担い手として、個性豊かに、たくましく育っていきけるような環境・社会を作っていくことが重要です。市では次のような子育て支援のサービスを実施しています。

病後児保育

病気の回復期にあり、まだ集団保育や通学が困難な子どもを保育します。

利用日時

月曜日～土曜日

8時30分～18時(日曜日、祝日、お盆、年末年始はお休み)

※ 原則、1回の利用につき7日間までです。

対象

市内の保育所・幼稚園・小学校に在籍する満1歳から小学校3年生までの子ども

料金

1人1日当たり2,000円(一律料金)と食事代実費(500円程度)

申し込み

利用希望の前日の17時までに直接申し込んでください。

必要書類

医療機関で書いてもらうかかりつけ票

実施施設

○やまと病院(元町1丁目)

☎28010

一時預かり(一時保育)

保育所に入所していない子どもで、保護者が傷病、私的理由などで保育できない場合、一時的に保育所で保育します。

利用日時

月曜日～土曜日(祝日はお休み)時間は、各保育所にお問い合わせください。

対象

市内在住の小学校就学前の子ども

料金

1人1日当たり、1,500円～2,500円程度です。年齢や利用時間などによって利用料金が異なるので、詳しくは各保育所にお問い合わせください。

申し込み

利用希望の前日までに利用する各保育所に直接申し込んでください。

実施施設

○本町保育所(本町1丁目)

☎1995

○立戸保育所(立戸3丁目)

☎5585

○さかえ保育所(西栄3丁目)

☎2522

○知恩保育園(玖波3丁目)

☎7322

○玖波保育所(玖波5丁目)

☎7307

地域子育て支援拠点事業

子育て支援センターやこども館では、親子でおもちゃや絵本を楽しめます。また、育児の相談もしています。

利用日時

○子育て支援センター

月曜日～金曜日

10時～12時、13時～16時30分(祝日、年末年始はお休み)

○こども館

月・水・金曜日

10時～12時、13時～16時(祝日、お盆、年末年始はお休み)

対象

小学校就学前の親子

料金

無料(一部イベントのみ実費)

実施施設

○子育て支援センター(立戸1丁目)

☎0021

○さかえ子育て支援センター(西栄3丁目)

☎9766

○松ヶ原こども館(松ヶ原町)

☎8333

募集期間は5月10日(木)～6月14日(木) 人間ドック・脳ドック

問い合わせ 保健介護課 ☎2141



市は、国民健康保険加入者と後期高齢者医療加入者の健康管理のため、人間ドック・脳ドックを行います。ただし、前年度にこの事業で脳ドックを受けた方は、脳ドックを受診できません。なお、40歳以上の方は、特定健康診査（特定健診）または一般健康診査（一般健診）と人間ドックの同時受診となりますので、特定健診または一般健診のみの受診はできません。

対象 次の①または②の方。ただし、国民健康保険料を滞納している方は対象外となります。

①大竹市国民健康保険（国保）被保険者で、平成24年4月1日に資格がある方

※平成24年4月2日以降に国保に入した方は、今年度は受診できません。

②後期高齢者医療被保険者の方

申し込み 5月10日(木)から6月14日(木)までに国民健康保険被保険者証、または後期高齢者医療被保険者証を持参し、保健介護課または各支所で手続きをしてください。（定員になり次第終了）

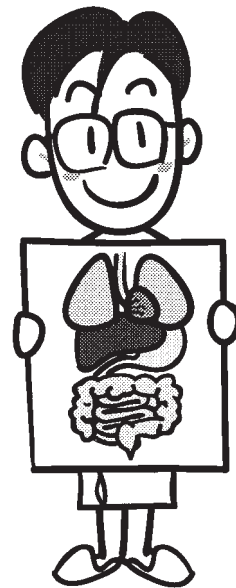
後日、保健介護課から検診決定通知を郵送します。電話での申し込みや、家族分を除き、1人で複数人分の申し込みはできません。

期間や検診機関など

	人間ドック	脳ドック	
申込期間	5月10日(木)～6月14日(木)		
検診期間	7月2日(月)～平成25年2月28日(木)		
定員(申込順)	国保 370人 後期 80人	国保 200人 後期 40人	
自己負担額 (検診時に検診機関窓口で支払い)	9,000円 (※1)	7,000円	
検査項目(※2)	<ul style="list-style-type: none"> ・身体計測 ・循環器検査 ・消化器検査 ・呼吸器検査 ・血液検査 ・血清学検査 ・肝臓系検査 ・内分泌代謝系検査 ・腎臓系検査 ・眼科系検査 	頭部MRI、MRA、問診	
検診機関	アルパーク健康クリニック	○	△ (人間ドック申込者のみ)
	西広島ハビテーション病院 健康開発センターウィル	○	×
	広島西医療センター	○	○
	大和橋医院	○	○

※1 追加でほかの検診を受ける方や所定の検査方法を変更する方は、別に料金が必要になります。

※2 検診機関によって項目が異なる場合があります。



外国人登録制度が変わります

問い合わせ 市民課 ☎2143

2012年7月9日から、外国人登録制度が変わります。現在の外国人登録法は廃止され、外国人住民の方にも日本人と同様に住民票が作成されます。

このため、住民票に記載される内容を事前に確認してもらうため、外国人登録情報を元に作成した仮の住民票（仮住民票）を送付します。

仮住民票の対象者

2012年5月7日現在、市に外国人登録をしている外国人住民で、2012年7月9日の時点で、適法に3カ月を超えて市に在任している方が対象になります。7月9日時点で短期滞在者や在留資格のない方には、仮住民票は作成されません。

仮住民票の送付

対象者には、世帯ごとに仮住民票を作成して送付します。2012年5月7日以降に登録住所へ送るので、記載内容の確認にご協力をお願いします。

仮住民票は、2012年7月9日に正式な住民票になります。記載内容が実際と異なる場合は、変更の手続きをしてください。

正確な外国人登録のお願い

入国管理局や市役所に在留資格変更、期間更新、住所変更などの届出をしていない方は、仮住民票が正しく作成されない場合があります。早めに手続きをしてください。

漢字氏名表記

新制度では、中国簡体字・繁体字の氏名の漢字は、外国人登録証明書とは異なります。法務省の漢字変換ルールに基づき、日本の漢字に置き換えて記載します。

(例)「張」↓「張」

通称名

外国人登録証明書に記載されていた

「通称名」は、住民票と住民基本台帳カードには記載されませんが、特別永住者証明書と在留カードには記載されません。2013年7月以降、外国人住民も住民基本台帳カードを作れるようになる予定です。

住所変更

住所を変更する場合は、在留カード、特別永住者証明書、または外国人登録証明書のいずれかを持参してください。他市区町村に住所変更をする場合、転入の届出だけでなく、転出の届け出も必要になります。転出地の役所で手続きをしてください。

また、国外に転出する場合は、再入国許可を得ている場合であっても、転出の届け出が必要となります。

その他注意事項・留意点

○短期滞在者や在留資格が無い方など、新制度の対象者でない場合は、住民票や印鑑登録ができません。該当の方は、2012年7月9日をもって印鑑登録は廃止されます。

○7月9日以降、住民票に記載されない情報の証明が必要な場合は、本人が法務省へ直接請求することになります。

○2012年6月9日以降に「外国人登録証明書」の確認・切替申請など、交付を伴う申請を行った場合、「特別永住者証明書」、または「在留カード」が交付されます。



広げよう

地域に根ざした

思いやり

民生委員・児童委員の活動にご協力を

問い合わせ 福祉課 ☎2152



5月12日(土)は、民生委員・児童委員の日です。

民生委員・児童委員（主任児童委員を含む）は、常に住民の立場にたって、安心で暮らしやすい地域社会をつくるために、無報酬で活動しています。担当する地域の中で、生活上の心配ごとの相談や、福祉サービスを利用するためのお手伝い、支援が必要な方の見守りなどを行っています。また、民生委員・児童委員には、法律で秘密を守ることが義務付けられていますので、安心して相談してください。



地域の方に安心して暮らしてほしいと考えています



木下 誼さん

(比作、安条、八丁全域担当民生委員・児童委員)

民生委員・児童委員を拝命して、1年余りが過ぎました。

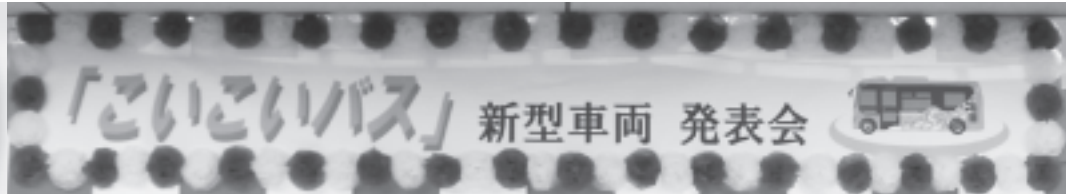
先輩委員から概要をお聞きし、地区内のお宅と一緒に訪問しました。高齢化が進んでいる地域の現状を改めて知るとともに、民生委員の業務の多さに戸惑いました。

新任研修会や社会福祉夏季大学受講などとおして、民生委員・児童委員としての自覚も芽生えてきました。在宅高齢者の実態把握調査を実施して、老老介護や病氣と闘いながら生活をおられる方々に接し、今まで私が抱いていた以上に厳しい現実があることに気付かされました。最近、虐待や孤独死に加えて、孤立死の話題が多く報道されています

が、これらは近隣同士の繋がりが希薄になり、他人との関わりを持たなくなったことも原因のひとつだと思います。幸いにも、私の担当地区においては、社会福祉協議会のご指導により、助け合いマップ作りを推進し、昨年完成しました。これは、高齢者が暮らしておられるお宅を近所の人々が、その安否を確認できるように、「誰を誰と誰が常に見守る（監視ではない）」という体制を表したものです。

このように人と人との関わりを大切にし、地域の方が安心して暮らせるよう、民生委員・児童委員として誠実な対応を心掛けていきたいと思っています。

みんなで考えよう
公共交通④



問い合わせ 大竹市地域公共交通活性化協議会
(市民課内 ☎ 2142)



4月1日から、こいこいバスの車両が新しくなりました。
3月31日には、新型車両の導入に先立ち、発表会を開催しました。
また、ロゴマークデザインの表彰式や車イスでの乗降体験、ルートの試走などを行いました。
多くの方が来場し、新しいバスの門出を祝福しました。



床が低くなり乗り降りしやすくなりました。
車イスの方が利用するときは、スロープを設置します。



「降車ボタン」や「両替機」が付いて便利になりました。



車イスは、座席をたたんで固定します。



全ての座席を出すと18席になります。

新型車両を紹介します

ロゴマークデザイン表彰式

テープカットと、入賞者の表彰を行いました。



テープカットで安全運行を祈願



最優秀賞の安森さん。



優秀賞の中原さん（左）と松本さん（右）。

新しいバスに乗ってみました

床面が低くなった車両を用いて、車イスでの乗り降りや、高齢者・妊婦の体験装置を装着して、乗り降りしてみました。



車イスでの乗降



右の人は肘と膝にサポーターを装着して高齢者に、左の人はおもりを付けて妊婦さんに。「思うように体が動かず、乗り降りがとても難しい」とのこと。

バスの中で勉強

小学生を中心に、車内で公共交通のお勉強。クイズ形式でバスの乗り方や環境問題などについて学びました。



博士（左）と助手（右）が教えてくれました。



降りるときは「ボタン」を押しま〜す。



みんな元気に「は〜い」。



体験教室開催中。 興味本位？ 歓迎します。

問い合わせ 生涯学習課 ☎5800

ホーム活動エピソード No.7

～バドミントン～

(K・Tさんの体験談)

「毎週バドミントンやってるグループがあるんだけど、ちょっと参加してみない？」

「知らないグループにいきなり入るとか無理無理。しかもみんな上手いんでしょ？」

「まあまあ、だまされたと思って体験だけでも来てみて。体験なら無料だから。」

最初はあまり乗り気ではありませんでした。が、ちょうどその日は予定もなかったもので、参加してみました。

その日のメンバーは男性5人、女性9人の14人。サークルには経験者は1人しかいないので、体験には月に1〜2人来るみたいです。やっぱり仲良しグループがあったりするのかなと思っていました。ですが、サークルの人たちみんなが仲良くて、新しい人大歓迎な空気にはびっくりしました。サークル活動が始まると、ただ打ち合うのではなく、



バドミントン練習中です。

最初にラケットの持ち方や振り方などを先生が教えてくれました。最初は上手く打てなくてもどかしいですが、ラケットの中心で打ち抜いたら、全然感触が残りません。「あ、今の良かった！」って、素人でもわかるんです。最後に試合もあって、覚えた打ち方を試せてすごく楽しかったです。普段はなかなかおしゃべりも出来ませんが、親睦会などもあって、知らなかった他の人と仲良くなれました。今では木曜日が待ち遠しいです。

あなたもバドミントン教室で、一緒に充実した時間を過ごしませんか。

勤労青少年ホームまつり
3月17日に、総合市民会館まつりに合わせて勤労青少年ホームまつりを開催しました。当日は、ホームの会員で生涯学習グループの展示を見て回りました。展示されていた作品は、想像よりもずっとずっと凄くて、気付けばみんな口元が緩んでしまっていました。

その後、食品販売をしていると、「さっきは見に来てくれてありがとう」と声をかけてもらうなど、総合市民会館まつりの参加者とも交流することができました。

最終的に、焼きイモ200本、豚汁200杯、もみじ饅頭300個、ぜんざい86杯を販売し、利益分1、752円を東北に義援金として送ることが出来ました。買ってくださった皆さん、本当にありがとうございます。

活動中のサークルや講座

現在、合わせて6つのサークルと講座があります。仲間と新しいサークルや講座を作ることできます。勤労青少年ホームで、自分の可能性を広げてみませんか。

申し込み受付中



活動中のサークルや開催中の講座

サークル・講座名	とき	ところ
テニスサークル	火曜日、木曜日 19時30分～21時30分	小方公民館
イベント企画サークル	不定	不定
バドミントンサークル	木曜日 19時30分～21時30分	大竹中学校
料理講座	第3火曜日 19時30分～21時30分	総合市民会館2階料理講習室
卓球サークル	水曜日 19時30分～21時30分	総合市民会館3階軽運動室
バスケットボールサークル	第2・第4金曜日 19時～21時	小方中学校

※ 勤労青少年ホームは、15～34歳までの勤労者の方が利用できます。

5月の講座 勤労青少年 ホーム

問い合わせ
総合市民会館 ☎536677

初心者卓球教室

とき 5月9日(水)、16日(水)、
23日(水)、30日(水) (全4回)

19時〜21時30分

ところ 総合体育館

対象

15〜34歳までの方(中学生、
高校生は不可)

講師 中本篤子さん

定員 30人

持参品

ラケット(貸出可)、屋内
用運動靴、運動できる服装

申し込み

総合市民会館へ。

初心者テニス教室

とき 5月8日(水)、15日(水)、
22日(水)、29日(水) (全4回)

19時30分〜21時30分

ところ 小方公民館

対象 市内在住または勤務
で、15〜34歳の方

申し込み

総合市民会館へ。

初心者 バドミントン教室

とき 5月17日(木)、6月14日(木)、
6月28日(木) (全3回)

19時30分〜21時30分

ところ 大竹中学校

対象 15〜34歳までの原則
として市内に在住または勤務
の方

講師 市バドミントン協会

定員 30人

持参品 バドミントンラケッ
ト(貸出可)、屋内用運動靴、
運動できる服装

申し込み 総合市民会館へ。

総合市民会館へ。

初心者の料理教室

とき 5月15日(水)

2回目以降も毎月第3火曜
日(全10回)

19時〜21時30分

ところ 総合市民会館

対象 市内在住または勤務
で、15〜34歳の方

申し込み

総合市民会館へ。

講師 アミコモンテニスクラブ
定員 20人
持参品 硬式テニスラケット
(貸出可)、屋内用運動靴、運
動できる服装
申し込み 総合市民会館へ。

講師 和田和子さん(料理
研究家)
定員 30人
参加料 1回あたり1,000
円(材料費込)
持参品 エプロン、三角巾
申し込み 総合市民会館へ。

5月の 生涯学習講座

健康

いきいき健康講座

小方公民館 ☎6249

マンドリンに合わせて歌を

歌ったり、話をしたり、ゲー

ムや体操をしながら、心と体

をきたえましょう。

とき 5月17日(木)

13時30分〜15時30分

ところ 小方公民館

エクササイズウォーキング教室

小方公民館 ☎6249

健康のために、ウォーキン

グを始めませんか。いつま

でも若々しい体を目指しまし

よう。

とき 5月26日(土)

13時30分〜14時30分

ところ 小方公民館

対象 20歳以上の方

講師 健康運動指導士(メ

ッツやまと)

定員 30人程度

持参品 飲み物、屋内用運動

靴、タオル

申し込み

前日までに小方公民館へ。

リフレッシュヨガ体験教室

大竹会館 ☎2226

とき 5月28日(月)

10時〜12時

ところ 大竹会館

対象

市内在住または勤務の方

対象 20歳以上の方
講師 村中弘幸さん(らん
らんサポーター)
定員 20人程度
参加料 1000円
申し込み 前日までに小方公
民館へ。

工作

クラフトテープで作るバック

小方公民館 ☎6249

クラフトテープを使ってす

てきなバックを作ります。

とき 5月12日(土)

13時〜16時

ところ 小方公民館

対象 20歳以上の方

講師

清水文子さん(らんらんサ

ポーター)

定員 20人程度

参加料

1,500円(材料費)

持参品

ハサミ、鉛筆1本、洗濯バ

サミ20個以上、メジャー、速

乾性接着剤

申し込み 小方公民館へ。

講師 原田茂美さん(ヨガ講師)
定員 10人
持参品 バスタオル2枚、タ
オル2枚
申し込み 5月25日(金)までに
大竹会館へ。

第五次大竹市総合計画

前期基本計画に示す役割分担 No.4

「わがまちプラン」の基本理念「こ

れからのまちづくりは、互いの役割を明確にしてみんなできつくりあげる」を受けて、前期基本計画では、市民一人一人が「自分たちのまちは自分たちでつくる」という意識を持つきっかけとなる行動事例として「市民が担うこと」を掲載しています。

これは、みんながよいまちを作っていくために、あなたに期待する行動パターンです。生活の中でちょっと気にかけるだけでできることがたくさんあります。多くの行動を実行に移すことで、一緒によいまちをつくっていきましょう。



安全なまち
救急・防災体制の
充実

めざすまちの姿

危機管理機能が強化されたまち

市民が担うこと

ポイント

☆自分のこととして考えよう
☆万が一に備えよう（逃げる備えも忘
れずに）

問い合わせ 企画財政課 ☎2125

具体的にはこんな感じ

- 住宅用火災警報器・消火器を設置します。
- 消防団に入ります。
- 救急車の適正利用に努めます。
- 食糧や資器材を備蓄します。
- 救命講習などに参加します。



安心できるまち
心が触れ合う福祉
の充実

めざすまちの姿

人味を感じるまち

市民が担うこと

ポイント

- ☆お互い様の気持ちを持つとう
- ☆元気で過ごす努力をしよう
- 具体的にはこんな感じ
- 介護予防に取り組みます。
- 孤立しないよう・させないよう、さりげない気配りを心がけます。
- 認知症や障害などを正しく理解し、心のバリアフリーに努めます。
- 地域活動へ参加します。
- 無理のない応援や協力、声掛けを続けます。



おおたけ再発見

クイズに答えてあなたも

おおたけものしり博士になろう

問い合わせ 企画財政課 ☎2125

市ホームページに、「大竹市検定クイズゲーム」を開設しました。

このコーナーでは、大竹市にまつわる歴史や文化財などをクイズ形式で紹介しています。みなさんにもっと大竹市のことを知ってもらい、大竹市を好きになってもらいたい。そして、誇りに思ってもらいたい。という気持ちから、このコーナーを設けています。



クイズは、複数の問題から入れ替えて出題されますので、何度でも楽しめるようにしています。また、クイズの投稿もできますので、あなたもチャレンジしてみてください。

※ クイズゲームの画面は開発中のものです。

断っているのに帰ってくれない新聞勧誘

問い合わせ 地域振興課 ☎2131

【相談事例】

新聞の勧誘員が家に来た。「今取っている新聞で不満はない」と断って、ドアを閉めようとしたが、無理やり玄関に入ってきた。何度も断っているのに、「何で断るんだ！」と怒っているような口調で言われたかと思うと、今度は「頼むからお願います！お願います！」と泣き落しのように頼みこまれた。あまりにしつこいので、仕方なく3カ月の購読契約をしました。しかし2紙も必要ないので解約したい。(80歳代 女性)

【アドバイス】

- 新聞の勧誘員から強引に購読を勧められたという相談が寄せられています。
- この事例の他にも、購読開始時期が「1年後の〇月から」といった数カ月〜数年先の契約をさせられるケースも目立っています。認知症の高齢者などの場合、配達が始まって初めて契約していたことに周囲が気付くこともありました。
- 訪問販売でクーリング・オフができる期間は契約書を受け取ってから8日間です。それを過ぎると、「〇年〇月〇年〇月」などと期間が決まっている購読契約は途中でやめることが難しいので、注意が必要です。
- ドアを開ける前に業者名と用件を聞き、必要なだけきっぱりと断りましょう。
- 困ったときは、消費生活センターに相談してください。

(国民生活センター発行「見守り新鮮情報131号」より)

「ねんきんネット」サービスを「ご存知ですか

問い合わせ 広島西年金事務所

☎082-232-4171・市民課 ☎2142

「ねんきんネット」とは、インターネットで自分の年金記録(加入記録、見込額、保険料納付済額など)を確認することができるサービスです。

日本年金機構のホームページ (<http://www.nenkin.go.jp>) で確認できます。

いつでも最新の年金記録の確認が可能

24時間いつでも、「ねんきん定期便」より新しい年金加入記録を確認できます。

年金の「もれ」や「誤り」の発見が容易

年金に加入していない期間や、厚生年金に加入した期間の標準報酬額の大きな変動など、必ず確認しておきたい記録がわかりやすく表示されます。

「私の履歴整理表」で記録の確認が容易

画面の指示に従って入力することで、「私の履歴整理表」が簡単に作成でき、年金記録の確認に役立ちます。

将来の年金額の試算が可能

「年金を受け取りながら働き続けた場合の年金額」など、自分の人生設計に合わせた条件に基づいて、年金額の試算ができます。

インターネットの利用が難しい方は、市民課窓口で「ねんきんネット」による年金記録を提供しています。基礎年金番号が分かるもの(年金手帳など)と、本人確認書類をご持参ください。

口の中の健康法

問い合わせ 保健介護課 ☎2144

口の中を清潔にすることが大切なのは、皆さんご存じだと思いますが、実は清潔にするだけでは十分とは言えません。

清潔と同様に大切なことは、口の機能の維持です。加齢に伴い、食べるとむせる、食後に咳が出る、胸につかえるなどの症状を実感する方も多いと思います。口の機能を維持し、これらの症状を防止することが、ひいては日常生活動作の維持・向上、社会参加の継続、誤嚥(ごえん)(食べ物などが気管に入ってしまうこと)が原因となる肺炎・窒息(ちっせき)の予防につながります。

そのためにも、機能の維持と回復を図る、口の体操の一部をご紹介します。

舌の体操

○口の中で舌を上下左右に動かす。このとき、ほほの内側を押すように刺激する。

顔面の体操

- ほほをあげ、ニッコリ笑う。
- アプププをするようにほほをふくらまし、左右に目を動かす。
- 目と口を思いっきり開く。

パタカラ体操

○「パパパ、タタタ、カカカ、ラララ」と発音する。「いろはにほへ」とも良い。

「さくら功労者」の表彰を受けました

阿多田島離島振興協議会が、財団法人日本さくらの会から「さくら功労者」として表彰されました。阿多田島離島振興協議会は、阿多田島を桜でいっぱいにしようと、平成13年度から毎年「桜の植樹式」を行っています。また、植樹された後も、自治会などと連携して継続的に手入れを行っています。この活動が、桜の植樹活動と保護育成、自然景観の保全を精力的に行っていると高く評価されたものです。

今年の3月25日に行われた植樹式にも、11組46人が参加し、結婚や出産を記念して桜の苗木を植えました。阿多田島離島振興協議会では、今後もさらに活動を充実させて、阿多田島の美しい景観を守っていくそうです。



阿多田島の桜。

おとなの本

「花言葉をさがして」

ヴァネッサ・ディフェンバー 著



生まれてすぐに母親に捨てられたヴィクトリアは、かつて大切な人に教わった「花言葉」を胸に、小さな花屋で働きはじめます。花が人々にしあわせを運ぶよう願って…。傷ついた記憶と葛藤しながら愛を求めて生きる人間たちを描く。

こどもの本



市立図書館ホームページアドレス

<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp>

携帯アドレス

<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/mobile>

問い合わせ ☎5338 ㊟8005

「もぐらのせんせい」

齊藤 洋 作



土の中にあるもぐらたちの世界には、お店もレストランもあります。学校だって、ちゃんとあるのです。もぐらの先生は、いったい、どんな仕事をしているのかな。

①



① 「オスカー・ピル」上下
エリ・アンダーソン 著

② 「日本一わかりやすいエネルギー問題の教科書」
水野 倫之 著

②



③ 「滝のむこうの国」
ほりかわ まりこ 作

④ 「トンネルをほる」
ライアン・アン・ハンター 文

③



④



①



① 「気分上々」
森 絵都 著
② 「ディーセント・ワーク・ガーディアン」
沢村 凜 著

②



③



③ 「タニタ式カラダのひみつ」

④ 「ひとさじで料亭の味！魔法の糀レシピ」
池田 義雄 著
浅利 妙峰 著

④



5月(MAY)						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

■白字は図書館の休館日。○はおはなし会の日。

おはなし会

(図書館2階ギャラリー1)

おひざにだっこのおはなし会

5月11日(金) 10時30分 (対象 赤ちゃん向き)

(図書館2階ギャラリー3)

親子で楽しむおはなし会

5月11日(金) 11時 (対象 1歳から)

(図書館1階おはなしコーナー)

おはなし会

5月19日(土) 10時30分 (対象 幼児・小学生)

展示コーナー

合同写真展

5月16日(水)から20日(日) 10時から17時
※最終日は16時まで

元2ふるさと作品展

5月25日(金)から27日(日) 10時から17時
※最終日は16時まで

展示コーナー

自然再発見 (対象 一般向き)

とりのおはなし (対象 児童向き)

つどいの広場

松ヶ原こども館

つどいの広場は、市の委託事業で、NPO法人子育てハッピーネットほのぼのんが運営しています。

今月は音の出るおもちゃを作って、みんなで鳴らしてみましょ。

イベント

- 田植え
とき 5月11日(金) 10時
※要予約。5月9日(水)締め切り。
参加料200円
- お誕生会
とき 5月25日(金) 10時30分
みんなでお誕生日のお友だちをお祝いしましょう。手作りのカードを持って帰ります。
※誕生日のみ要予約。
5月23日(水)締め切り。

開館日 毎週月曜日・水曜日・金曜日 10時～16時
休館日(祝日) 5月4日(金)
松ヶ原こども館 ☎0978333
福祉課 ☎092148

お知らせ

行事参加の予約、申し込みは次のいずれかの方法でお願いします。

- 月曜日・水曜日・金曜日の9時～16時、要予約の行事のみ電話予約
- 松ヶ原こども館で直接申込書に記入(要予約の行事のみ)
- ほのぼのん公式ホームページ、または携帯による申し込み
<http://honobonon.client.jp/>
(パソコン用)
<http://honobonon.client.jp/mobile/>
(携帯用)



情報ステーション

- 広報掲載記事に料金表示のないものは、原則無料です。
- 記事についての問い合わせは、各見出しの電話番号へ。

大竹市役所 ☎092111(代)

親子の本の広場 あいいく館

開館日 毎週土曜日 10時～16時
ところ 南栄3丁目1番29号(旧保育園)
問い合わせ あいいく館
(杉嶋携帯 ☎090-2298-9624)

親子で楽しい時間を過ごしませんか。楽しい絵本が入ったので、見に来てね。小学生もぜひどうぞ。

- 5月のお行事
 - 絵本の読み語り・貸し出し・紙芝居・手遊び
 - 工作 母の日のプレゼント作り 12日(土)
 - 絵本講座「絵本の窓」 14日(月) 10時～12時
- 楽しく奥深い絵本の世界へ、初めての方もぜひどうぞ。たくさんの絵本を紹介しています。



対象 保育所や幼稚園に入る前の子どもと保護者

「どんぐり広場」は、子育ての悩みを話したり、お母さんと子どもの出会いをつくる楽しい広場です。親子で楽しい時間を過ごしませんか。

とき 5月29日(火) 10時～11時30分

ところ 小方公民館

子育て支援センター
☎0970021

子育て支援「どんぐり広場」



必要なもの
被爆者健康手帳、または健康診断受診者証

とき	ところ
5月14日(月)～16日(水)	アゼリアホール
5月21日(月)～22日(火)	小方公民館
5月24日(木)～25日(金)	玖波公民館

次の日程で、原爆被爆者定期健康診断を行います。
各会場とも受け付けは、9時30分～11時、13時～14時30分です。



保健介護課 ☎092140

平成24年度前期 原爆被爆者定期健康診断



HIV（エイズ）抗体検査・肝炎ウイルス検査

問い合わせ 県西部保健所 ☎0829②1181（内線2412）

HIV（エイズ）抗体検査は匿名で受けられます。秘密は厳守します。

とき 5月16日(水)

HIV抗体検査 10時～11時30分

肝炎ウイルス検査 13時～14時30分

※ 両検査とも無料です。

ところ 県西部保健所（廿日市市桜尾2丁目2番68号廿日市第2庁舎）

申し込み 県西部保健所へ。

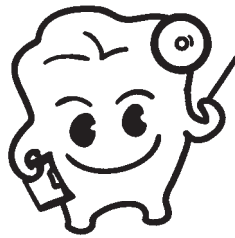


健康

よく噛める

「8020」達成者表彰式

大竹地区歯科衛生連絡協議会
(保健介護課内 ☎②140)



80歳になっても自分の歯が20本以上ある「8020」の達成者を表彰します。

とき 6月2日(出)

12時(受け付け)
12時30分(表彰)

ところ

ギャラリーおおたけ

対象 80歳以上で市内歯科医師から推薦を受けている方。(推薦を受けるには、5月12日(出)までに市内歯科医院を受診してください)

内容 市長が表彰状、記念品をお渡しします。表彰式後に記念撮影があります。

子どもの歯を大切に

大竹地区歯科衛生連絡協議会
(保健介護課内 ☎②140)

とき

6月2日(出)

13時30分～15時30分(受け付け)
※ 矯正相談は15時まで。

ところ

総合市民会館

対象

小学校6年生まで

内容

検診、ブラッシング指導、フッ素塗布、歯科矯正相談、歯に関するパネル展示、絵の展示など。子ども用歯ブラシを1人につき1本無料で差し上げます。

心のやすらぎと癒し

音楽サロン

社会福祉協議会 ☎②2211



社会福祉協議会は、月1回、月曜日の午後から音楽サロンを開催し、音楽を通して心身を

機能の維持向上と生きがいの発見を支援しています。

今回は、ヴィオラの沖田孝司さんと、キーボードの沖田千春さんによる演奏です。

とき

5月21日(月)

13時30分～14時30分

ところ サントピア大竹



福祉

認知症講演会と相談会

認知症の人と家族の会
☎②2211

認知症に関する啓発と、「認知症の人と家族の会」の活動を広く知ってもらうための講演会と個別相談会を開催します。

とき

6月2日(出)

13時30分～15時10分

ところ

サントピア大竹

対象

認知症や成年後見制度などに興味のある方

講師

長門せつ子さん(認知症の人と家族の会代表世話人)

個別相談会

15時20分～17時20分の予定です。当日受付もできますが、資料を準備するので、できる限り予約をお願いします。(匿名可)

人道は限りない力 赤十字社資募集

日本赤十字社広島県支部
大竹市地区事務局
(福祉課内 ☎②152)

日本赤十字社は、5月1日(火)から31日(木)まで赤十字社員増強運動を全国一斉に行い、「赤十字社員」への加入と「社資」の募集を行います。「赤十字社員」とは、赤十字の目的や事業を理解し、「社資」を納めることによって赤十字を財政的に支える方々のことをいいます。

災害救護活動や国際救援活動、開発協力、救急法などの普及、医療事業や血液事業の推進、看護師の養成などの赤十字事業は皆さんから寄せられる「社資」によって支えられています。多くの方のご協力をお願いします。

なお、昨年度の市内での社資募集状況は次のとおりです。

社資
4,053,600円



保育所では、入所前の子どもと保護者を招待するオープンデーを開催しています。子育てについて相談したり、仲間作りの場として活用してください。
※ 詳しくは、各保育所へ問い合わせください。

保育所名	とき 時間10時~11時30分	内容
大竹保育所 ☎FAX☎2268	5月11日(金)	かけっこしよう。
本町保育所 ☎FAX☎1995	5月9日(水) 5月16日(水)	なかよし運動会に参加しよう。 お外で遊ぼう。ミニお話し会。
立戸保育所 ☎FAX☎5585	5月10日(木)	かけっこしよう。
なかはま保育所 ☎FAX☎3355	5月9日(水)	かけっこしよう。



名 前 藤森 玲子
住 所 本町1丁目6番20号
電話番号 ☎6898
担当地区 番全域
本町1丁目2、6、12、13

民生委員・児童委員が替わりました
福祉課 ☎2152

ところ サントピア大竹
とき 5月16日(水)
13時30分~16時

と き 5月16日(水)
13時30分~16時

「介護」がテーマの、看護師を中心とした講師による講演会です。介護食品の試食、サンプル品の提供、介護服の展示もあります。

市民公開講座
広島西医療センター
☎7183 (内線2140)

高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画が策定されました

問い合わせ
保健介護課 ☎2144

4月から、新しい高齢者福祉計画と、第5期介護保険事業計画がスタートしています。この計画は、平成24年度から平成26年度までの3年間の高齢者施策・介護保険施策や介護保険料を示したものです。
また、市では計画期間中に、次の施設整備と新サービスの導入を予定しています。

- 定員29人以下の特別養護老人ホーム（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）
- 24時間地域巡回型訪問サービス（定期巡回・随時対応型訪問介護看護）

段階	対象となる方	保険料率	保険料額(年額)
			平成24~26年度
第1段階	○老齢福祉年金受給者で、世帯全員が住民税非課税の方 ○生活保護受給者の方など	基準額×0.5	28,962円
第2段階	○世帯全員が住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額が80万円以下の方	基準額×0.5	28,962円
第3段階	○世帯全員が住民税非課税で、第2段階に該当しない方	基準額×0.75	43,443円
第4段階	特例 ○世帯に住民税課税者がいるが、本人が住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	基準額×0.87	50,394円
	基準 ○世帯に住民税課税者がいるが、本人が住民税非課税で、前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える方	基準額×1.0	57,924円
第5段階	○本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が80万円を超え125万円未満の方	基準額×1.15	66,613円
第6段階	○本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が125万円以上190万円未満の方	基準額×1.25	72,405円
第7段階	○本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が190万円以上400万円未満の方	基準額×1.5	86,886円
第8段階	○本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が400万円以上の方	基準額×1.75	101,367円

小さな地域からふるさと文化を発信 元2ふるさと作品展

問い合わせ 実行委員会代表 (塩田宅 ☎06132)

元町2丁目で、日ごろから絵画、写真、書、工芸、手芸などを楽しむ方の、心のこもった作品を展示します。

とき 5月25日(金)~27日(日)
10時~17時

※ 最終日は16時まで

ところ ギャラリーおおたけ (市立図書館2階)




スポーツ

ラージボール卓球講習会 & 合同練習会

卓球協会事務局
(伊藤宅 ☎02958)



自治会対抗ラージボール大会を目指している方、ラージボール卓球の愛好者を対象に、講習会を開催します。

とき 6月16日(出)
9時30分~12時

ところ 総合体育館

対象 ラージボール卓球愛好者

講師 西本公英さん(2005年一般男子シングルス優勝)

申し込み 6月1日(金)~14日(木)までに、総合市民会館備え付けの用紙に必要事項を記入の上、直接、郵送またはファクス(☎02958)で卓球協会事務局へ。
あて先 〒739-0625 御園台9-3 卓球協会事務局 伊藤 宅

自治会対抗 市民ラージボール卓球大会

総合型地域スポーツクラブ (総合市民会館内 ☎05800)

とき 6月17日(日)
9時30分

ところ 総合体育館

参加資格 小学生、中学生、高校生、大学生、専門学校生を除く市内在住者

種目 男女混合、または次のペアのダブルス3組による団体戦

〇女性同士のペア

〇男性同士のペアは合計年齢130歳以上

試合方法 予選リーグ後、決勝トーナメントを行います。

参加料 1チーム 500円

申し込み 自治会単位で6月4日(月)までに、総合体育館・玖波・小方・栄の各公民館、大竹会館へ。6月11日(日)19時30分から総合市民会館で監督会議を行い、競技上の確認や、予選リーグ抽選などを行います。



催し

三倉 JAZZ CLIMBING

三倉岳休憩所 ☎0660

自然に囲まれた三倉岳休憩所で、チャリティージャズコンサートを開催します。入場料は必要経費を除いて、東日本大震災復興のために寄付されます。

とき 5月27日(日)
14時~15時30分

ところ 三倉岳休憩所(ログハウス)

演奏者(予定) 藤井政美(サクソス)

〇ゆみゆみ(ピアノ)

〇前田順三(ベース)

入場料 1、500円



相談

精神保健福祉相談

県西部保健所
☎08229-1181
(内線2412)

眠れない、気分が憂鬱などの問題で悩んでいませんか。悩んでいる方本人や、家族などの相談に、専門の医師が応じます。秘密は厳守します。相談は、予約が必要です。

とき 5月17日(木)

ところ 県西部保健所

申し込み 県西部保健所へ。

〇〇〇〇の電話相談
県健康対策課
☎0822-5133069

4月1日から、開設日などが変更になり、Eメールでの相談は廃止になりました。

〇〇〇〇の電話相談電話番号
082-892-9090

開設日 月、水、金曜日(祝日、12月29日~1月3日を除く。医師による相談は毎月第2、4金曜日)

開設時間 9時~12時、13時~16時30分

手描き鯉のぼり展示会

問い合わせ 生涯学習課 ☎5800

大竹の伝統工芸である手描き鯉のぼりは、現在、大石雅子さん(元町在住)だけがその技術を継承しています。大石さんの作品やその作業行程、手すき和紙の歴史などの展示会を開催しています。

とき 5月24日(休)まで

ところ 総合市民会館



全国一斉人権相談日

企画財政課 ☎2145

6月1日は「人権擁護委員の日」です。この日に、全国一斉の人権相談会を行います。

とき

6月1日(金) 10時～15時

ところ

総合市民会館

相談内容

- 毎日の暮らしの中で起きるさまざまな問題
- 家庭内(夫婦、親子、結婚、離婚、相続など)、近隣間のもめごと、悩みことなどの問題を解決するための問題など

※ 秘密は厳守されます。



募集

和太鼓を体験してみませんか

青少年育成市民会議(生涯学習課内) ☎5800

大竹一番太鼓は、和太鼓と一緒にたたいてみたい方を募集します。体験入会も受け付けます。

ジュニアの部(児童)

とき

毎週水曜日
19時30分～21時

対象

市内在住の小学校4年生から中学校3年生

参加料 毎月500円

※ 送迎できる方に限ります。

一般の部

とき

毎週木曜日
20時から21時30分

対象

市内在住または勤務の高校生以上の方

参加料 毎月1,000円

共通事項

ところ 大竹中学校

申し込み

青少年育成市民会議へ。

中学生交歓交流事業参加者募集

生涯学習課 ☎5800

沖縄県豊見城市と大竹市の中学生がお互い行き来して、平和学習や異文化交流などを行い、広い視野と友情を育てています。

この交歓交流事業は2年間を通じての事業で、今年度は豊見城市の中学生を迎え入れ、

来年度は今年度参加した大竹市の中学生が、豊見城市を訪問します。

とき

8月5日(日)～8日(水) (3泊4日)

ところ

広島県近郊

対象

○ 市内在住または在学の、中学校1、2年生

○ 心身ともに健康で、規律ある行動ができる方

○ 事前研修(宿泊含む)、事後研修に参加できる方

○ 来年度の夏休みに沖縄県豊見城市を訪問できる方

内容

平和学習、文化体験学習、集団宿泊体験(ホームステイはありません)

定員

中学生20人

参加料 今年度分4,500円(事前研修除く)

申し込み

5月25日(金)までに、名前、学校名、学年、住所、連絡先を添えて、電話、ファクス(☎58001)、またはEメールで生涯学習課へ。

Eメールアドレス

seigaku@fch.ne.jp



お知らせ アラカルト

けし・大麻栽培にご注意を

県西部保健所

☎08299②1181

5月・6月は不正大麻・けし撲滅運動月間です。5月から6月にかけて、花を咲かせけるけしには、植えてはいけな種類があるのをご存じですか。植えてもよいけしは、「ひなげし」、「おにげし」、「あざみげし」などで、全体に毛が多く生えています。反対に、植えてはいけなけしには毛はほとんど無く、葉や茎は白っぽい緑色で、茎は太く、葉が茎を巻き込むようにして付いているのが特徴です。また、大麻は、昔から「あざ」と呼ばれ、栽培されていますが、大麻成分を含み、悪用されるため一般には栽培が禁止されています。

植えてはいけなけしや大麻を栽培しないよう、注意しましょう。けしの見分け方などは、県西部保健所または県薬務課(☎082-5133-221)にお尋ねください。

Boat Race 宮島カレンダー

※○は開催日 △は場外発売

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		①	②	③	4	5
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖
㉗	㉘	㉙	㉚	㉛		



ボートレース宮島マスコットキャラクター「モンタ」

●念のため主催者発表のものとは照合してください。

グループ写真展

問い合わせ 大竹写真会・フォトクラブ「虫干」
(長谷山宅 ☎072616)

とき 5月16日(水)～5月20日(日)
10時～17時(最終日は16時まで)

ところ ギャラリーおおたけ (市立図書館2階)



お知らせ
アラカルト

米軍による弾薬処理

総務課 ☎072119

米海兵隊岩国基地は、焼却処理できない弾薬を同基地沖合3.5kmに位置する姫子島で爆破処理しています。

防衛省中国四国防衛局から情報提供がありましたので、お知らせします。

とき

5月1日(火)、2日(水)、7日(月)～11日(金)、14日(月)、15日(火)、23日(水)、24日(木)

※ 天候によって実施しない場合もあります。曇りの日は音がよく響くことがあります。

ろうきん
自治体提携ローン

中国労働金庫大竹支店
☎07780
地域振興課 ☎072131

市は、勤労者の生活安定と福祉向上のため、労働金庫と協調して低利な自治体提携融資制度を行っています。この

融資は、市内に在住または勤務する全ての勤労者の方が対象となります。

融資は住宅費、教育費、冠婚葬祭費、医療費、介護器具購入費、福祉車両購入費など、さまざまなものに利用できます。

貸出限度額は最高200万円(住宅費、教育費は300万円)、貸出期間は最長10年、貸出金利は1.82%(保証料は別途0.7%または1.2%必要)の固定金利です。保証人は不要で、日本労働者信用基金協会が保証を引き受けます。

融資の条件は、前年年収150万円以上、勤続1年以上、居住年数1年以上の勤労者で、保証会社の保証が得られる方です。

必要書類など詳細は、中国労働金庫大竹支店へお問い合わせください。



住宅リフォーム補助制度

都市計画課 ☎072168

子ども、高齢者、障害者が安心して暮らせる居住環境を作るため、「大竹市子育て・高齢者等あんしん住宅リフォーム補助制度」ができました。

対象

次の①から③のいずれかに該当する世帯主で、市内に自己の所有する建築後1年以上を経過した住宅、分譲住宅、またはマンションなどの共同住宅を改修する人です。

①子育て世帯

同居者に18歳未満(平成24年4月1日時点)の方がいる世帯。

②高齢者世帯

同居者に60歳以上(平成24年4月1日時点)の方がいる世帯。

③障害者世帯

障害者手帳等の交付を受けた方がいる世帯。

施工者

市内に本店を有する法人、または市内に居住する個人で、改修工事を施工する方です。

補助金額

補助対象費用が30万円を超

える工事で、1/10以内(上限10万円)です。
詳しくは市ホームページに掲載しています。

改正育児・介護休業法説明会

労働局雇用均等室
☎08212219247

改正育児・介護休業法の説明会を開催します。

7月1日(日)からの法律の施行に伴い、従業員が100人以下の会社の事業主にも次の規定が適用されます。説明会の終了後には個別相談もできるので、ぜひご参加ください。

○育児短時間勤務制度の設置

○所定外労働の制限

○介護休暇の規定

とき

○5月17日(木)
13時30分～15時
○6月8日(金)
13時30分～15時

13時30分～15時

ところ 広島合同庁舎

申し込み 会社名、参加者氏名、電話番号、希望会場、希望日時を記載し、ファクス ☎08212212356()で労働局雇用均等室へ。なお、希望会場は「広島会場」と記載してください。

5月の交通事故統計情報

警戒日 5月31日(木)
 注意日 5月11日(金) 国道2号
 5月31日(木) 西部ブロック
 県下一斉警戒日 5月18日(金)

平成24年交通事故発生状況 (3月末現在)

発生件数 30件 (▲ 3.2%) 死者数 0人 (-%)
 負傷者数 37人 (▲21.3%) ※ () は前年同期比

平成24年度

納期限

軽自動車税 (第1期分)

ご注意ください
 ○納めるとき、お届けしている納付書を使用してください。
 ○大竹市指定金融機関などに納めてください。

5月31日

問い合わせ 税務課 ☎2127

大竹市産業振興奨励金

地域振興課 ☎2131

大竹市の産業の振興、経済の発展および市民生活の向上に寄与することを目的とした、産業振興奨励金を交付する制度があります。

対象産業

鉱業、建設業、製造業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、卸売・小売業、飲食店、宿泊業、医療、福祉、サービス業（風俗営業などを除く）

奨励金の対象(要件)

大竹市で家屋および償却資産に賦課された固定資産税の課税標準額が、前年度の固定資産税の課税標準額に比して増加した場合で、次の要件に該当することとなった事業者。ただし、所有権の移転などによるものは除きます。

○中小企業者

増加課税標準額が5千万円以上

○中小企業者以外の事業者

増加課税標準額が5億円以上

奨励金の額

増加課税標準額×1、000

0分の14 (限度額5千万円) 申請の時期

増加課税標準額が、要件に該当することとなった年度(新設・増設した建物などに固定資産税が賦課された年度)の4月1日から9月30日までの間

自転車マナーアップ強化月間

5月は、自転車マナーアップ強化月間です。

昨年の自転車乗車中の死者のうち、法令違反であった者が7割を超えています。自転車で乗るときは「自転車安全利用五則」を守り、安全に自転車を利用しましょう。

自転車安全利用五則

- 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 車道は左側を通行
- 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 安全ルールを守る
 - ・飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - ・夜間はライトを点灯
 - ・交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
 - 子どもはヘルメットを着用

ご利用ください

中小企業融資制度

問い合わせ 地域振興課 ☎2131

市は、中小企業の経営の安定と商工業の育成振興を目的に、中小企業融資制度を設けています。

昨年度に引き続き、今年度も信用保証協会所定の保証料率を20%引き下げます。引き下げた20%分は市が負担します。

対象

市内で1年以上事業を営んでいる中小企業者で、納税成績良好の方

申し込み

取扱金融機関を通して申し込んでください。

		運転資金			設備近代化資金	
貸付限度額		1,500万円			2,000万円	
貸付期間		1年以内	5年以内	7年以内	7年以内	10年以内
		(据置期間は6カ月以内)			(据置期間は6カ月以内)	
貸付利率 (年)	保証つき	1.3%	1.6%	1.8%	1.8%	2.1%
	保証なし	2.0%	2.3%	2.4%	2.5%	2.6%
保証料率		信用保証協会所定の料率 (うち20%分を大竹市が負担)				

6月の情報ステーション

先どり

市の人口 (4月1日現在)



人口 28,608人
(男)13,852人 (女)14,756人
世帯数 12,660世帯

このページの情報は6月のものです。

健康子育て お問い合わせ ☎2140	ふれあいサロン にこにこひろば	7日(休)	小方公民館	10:00~11:30	内容:身長・体重測定、母乳相談、健康相談、栄養相談 持参品:母子手帳、バスタオル1枚(母乳相談はタオル2枚)
	乳児健康相談	15日(金)	市役所本庁	12:50~13:20 (受付時間)	対象:平成24年2月に生まれた乳児 持参品:母子手帳、アンケート、バスタオル1枚
	1歳6カ月児健康診査	20日(水)	市役所本庁	12:50~13:20 (受付時間)	対象:平成22年12月に生まれた幼児 持参品:母子手帳、アンケート
相談	法律・行政相談 (企画財政課) ☎2124	12日(火)	市役所本庁	13:00~16:00	相談員:弁護士・行政相談委員 法律相談は予約制(5月9日(水)から受付開始)。初めての 方優先。その他の相談は、当日の受付順。
	司法書士無料相談会 (地域振興課) ☎2131	26日(火)	市役所本庁	13:00~16:00	相談員:司法書士 相談は予約が必要です。
	心配ごと相談 (社会福祉協議会) ☎2211	毎週 木曜日	サントピア大竹	13:00~16:00	相談員:民生委員、人権擁護委員ほか 生活上の悩みごと(内容により関係機関へ紹介)
	巡回児童相談 (家庭児童相談室) ☎2151	第2 金曜日	サントピア大竹	10:00~16:00	相談員:県西部こども家庭センター専門員
	家庭児童相談室 (福祉課) ☎2151	月曜日~ 金曜日	市役所本庁	9:00~16:00	相談員:家庭相談員・母子自立支援員 内容:子ども、母子に関する相談
	市消費生活センター ☎3236	火・金曜日	市役所本庁	9:00~16:00	消費生活全般の相談や問い合わせ
	公庫移動相談会 ☎3105(予約制)	第2 木曜日	商工会議所	10:00~12:00	相談員:日本政策金融公庫職員 事業資金、ローンなどの金融相談
	障害者相談支援センター ☎0167 関☎8122	月曜日~ 金曜日	サントピア大竹	8:30~17:15	相談員:介護支援専門員・介護福祉士 携帯メールアドレス:sya-sou@docomo.ne.jp
	地域活動支援センター-みらい ☎0223	月曜日~ 土曜日	医療法人社団 知仁会	9:00~17:00	精神の障害に関すること
	障害相談 (福祉課) ☎2150 関☎7185	月曜日~ 金曜日	市役所本庁	8:30~17:15	相談員:社会福祉士・精神保健福祉士 携帯メールアドレス:fukushi-soudan.otake.city@docomo.ne.jp
	市政への相談 (企画財政課) ☎2124	月曜日~ 金曜日	市役所本庁	9:00~16:00	市政に対する意見・要望など
	こども相談 (教育委員会) ☎0021	月曜日~ 金曜日	こども相談室	8:30~17:15	電話や面接による青少年に関する相談 (時間外を希望の方は事前に連絡を)
	女性の人権ホットライン	月曜日~ 金曜日	☎0570-070-810	8:30~17:00	DV、セクハラなどの女性の人権についての相談
	子どもの人権110番	月曜日~ 金曜日	☎0120-007-110	8:30~17:00	いじめ、虐待、子育てなど子どもの人権につ いての相談
	住まいに関する相談 ☎7175	月曜日~ 金曜日	大竹住まいのリフ ォームセンター (商工会議所)	8:30~17:00	リフォームや新築など、住まいに関する相談に 1級建築士が応じます。(祝日は除く。予約制)
年金相談 (広島西年金事務所)	毎週 火曜日	商工会議所	10:00~15:30	厚生年金・健康保険などの相談・手続きなど	

休日水道修理

2日(出)	大竹第一工業(株)	北 栄	☎31201	17日(日)	(有)プロ・コーポレイション	木野1	☎36131
3日(日)	(有)吉岡水道工業	西 栄2	☎33415	23日(出)	奥田設備(株)	立戸1	☎20185
9日(出)	(有)浜崎工業所	西 栄3	☎23365	24日(日)	今五産業(有)	立戸2	☎22529
10日(日)	二階堂商事(有)	油見3	☎22043	30日(出)	三菱化学エンジニアリング(株)	御幸町	☎24151
16日(出)	(株)竹内	玖波6	☎78300				

※個人給水管の修理には修理費が掛かります。

市内各地で入学式

ようやく暖かくなり、校庭の桜も咲き始めた頃、市内の小・中学校で入学式が行われ、小学生184人、中学生209人が、新たな一歩を踏み出しました。

このうち、4月6日に入学式が行われた大竹中学校の新生は104人。拍手で迎えられて初々しい表情で式にのぞみ、新たな学校生活をスタートさせました。

大竹中学校



(右) やっと学校の桜も咲き始めた。



(上) これから始まる新生活への思いを胸に、誓いの言葉を読み上げる。
(右) みんな緊張した表情で話を聞く。



広告を掲載してみませんか

問い合わせ 企画財政課 ☎02124



平成25年4月までの広告を募集しています。1回から複数回まで掲載できます。詳しい要領や掲載基準は、ホームページをご覧ください。

2号広告

紙から未来へ これからも

☆ 小田光グループ

家庭紙・日用品卸・サラダ館のギフト



小田光 株式会社

TEL 53-2227

福祉用具・デイサービス・コインランドリー



竹の子の里 株式会社

TEL 54-1062

2号広告

TOMOKEN 新築・リフォーム 太陽光発電システム施工販売



太陽光補助金交付申請 施工例(3.94KW)

株式会社 朋 建 TEL0827-53-1825

大竹市木野1丁目15-15 <http://www.tomoken.net>

責任施工・10年間保証・瑕疵保険登録事業者

2号広告

ゆうみ デイセンター



転倒予防

閉じこもり防止

大竹市油見1丁目9-12 (☎54-0005)

6月の休日診療



休日診療所	診療科：内科系・外科系
	ところ：立戸2丁目1番16号 ☎0330 診療時間：9:00~12:00 13:00~17:00
在宅当番医	診療時間：9:00~17:00 診療時間内にご利用ください。原則として往診は行いません。変更の場合もあります。お問い合わせは市役所へ。
3日(日)	耳鼻咽喉科村上クリニック 元 町1 ☎1133
17日(日)	津村眼科医院 西 栄2 ☎4856

岩国市在宅当番医 受付時間：9:00~16:30	
3日(日)	水島眼科 麻里布5 ☎3401
10日(日)	やすおか皮フ科クリニック 山 手2 ☎1112
17日(日)	吉岡耳鼻咽喉科 南岩国1 ☎4133
24日(日)	さとう眼科 室の木5 ☎3100

はじめまして



2歳のお誕生日おめでとう！
これからも、明るく元気に育てね☆

よねだ ゆい
米田 結衣 ちゃん
(西栄1 平成22年4月8日生まれ 女)



外で遊ぶのが大好きな瑠莉。
一緒にたくさんお出かけしようね！

いながき るり
稲垣 瑠莉 ちゃん
(油見3 平成22年12月17日生まれ 女)

子どもの写真の裏に、住所、名前(ふりがな)、性別、生年月日、保護者の名前、電話番号と簡単なコメントを添えて、企画財政課「はじめまして」係へお送りください。6月号掲載は、5月11日必着。(個人情報の利用目的：広報紙への掲載、応募者との連絡のために利用します。なお、広報紙はPDF形式でホームページにも掲載しています。)応募が多い場合は次号になる場合があります。



童謡みんなで うたいましょう

問い合わせ 国際ソロプチミスト大竹音楽会事務局
(前田宅 ☎☎3866)

とき **6月9日(土)** 13時30分~16時

ところ **アゼリアホール**

※当日は抽選で花の鉢のプレゼントが有ります。



✻「広報おたけ」の音訳版(CD)、点訳版があります。
必要な方は社会福祉協議会(☎☎2211)まで。